

アフリカのトップファッションブランド「Woodin®」 ファブリック、日本で初の卸販売を開始！

～多様なデザインを持つアフリカンテキスタイルで、日本のファッションとライフスタイルに個性と活気を～



合同会社Yao（所在地：東京都練馬区、代表社員：中川もも）は、アフリカ・ガーナ発のアフリカンファブリック「Woodin®」の正規代理店として、日本国内での卸販売事業を本格的に開始いたします。没个性的なファッションが広がる現代において、唯一無二の色彩とデザインを持つ「Woodin®」を通じて、ファッションやオーダーメイドの分野、さらにはインテリアや雑貨など、これまでにない個性を発揮する選択肢を普及させてまいります。

事業開始の背景

アフリカンファブリックの需要拡大と日本市場への期待

世界各地で多様性が重視される中、独創的な柄と鮮やかな色合いを特徴とするアフリカンファブリックは、ファッション・ライフスタイル市場で注目度が高まっています。

また、近年の日本国内のファブリック市場では、英国発祥のリバティプリントや、北欧・アースカラーなど落ち着いたトーンが人気を集める一方、カラフルなテキスタイルはカジュアルなイメージに偏りがちでした。しかし「Woodin®」のファブリックは、鮮やかな色づかいと緻密なプリントパターンが融合することで、華やかさと上質感を兼ね備えている点が大きな特長です。カラフルながらも高級感をしっかりと表現し、既存のファブリックにはない個性を放つ新たな存在として、日本市場においてリバティプリントに続く新たな選択肢として注目されています。



カラフルでありながら、高級感と上品さを
持ち合わせたデザイン

華やかな「Woodin®」のアフリカンファブリック

「Woodin®」の特徴：伝統的なデザインを現代的でアーティスティックなパターンに再現

ガーナで誕生した「Woodin®」は、生地品質はもちろん、トレンドを先取りしたユニークなパターンが魅力です。華やかでありながらも繊細さを併せ持つデザインは、既存のファッションやインテリアに新しい刺激をもたらし、生活者が自分らしさを表現するアイテムとしても注目を集めています。ガーナで創作しガーナで生産する唯一無二のファブリックです。



古代ローマやアフリカでも昔から楽しまれていた「モザイク」をテーマにしたファブリック。昔から続く「伝統柄」を現代の人たちが受け入れやすい、濃淡様々なカラーを使うなどして現代アートに昇華した例。

伝統柄を現代的なアートに昇華させている

日本国内での安定供給とビジネスサポート

これまでは個人輸入などで不安定だったアフリカンファブリックの供給を、正規代理店として合同会社 Yao が担うことで、品質や在庫面での信頼性が向上します。ファッションブランドや生地屋、オーダーメイドを取り扱う事業者に向けて、小ロット対応やサポート体制を整え、国内市場への定着を図ります。

事業内容・ターゲット

卸販売の概要

- 対象：生地屋、素材を探すアパレルブランド、オーダーメイドのアイテムを展開する事業者、雑貨・テキスタイルショップ、手芸用品・生地・ホビー材料店など
- 最小出荷：30y（27.43m）から
- サポート：実際のサンプル提供や、柄の選定に関するアドバイスなど、きめ細かいサポートを行います。

販売製品の特長

- 豊富なデザインバリエーション：四半期に一度発表されるコレクションから選りすぐって展開していきます。伝統的な柄からモダンで洗練されたものまで、ラインナップは多彩。
- 質の高いコットン生地：肌触りの良さと耐久性を兼ね備えた高品質コットンを使用

- 個性を表現できる素材：没個性的なファッションが広がるなか、生活者が自分らしさを際立たせるアイテムとして支持

販売サイト・今後の展開

- 公式サイト： <https://ghanafabric.shopselect.net/>
- 新商品やキャンペーン情報は随時更新し、日本国内のファッション文化をさらに盛り上げてまいります。
- オーダーメイドブランド「L no couture（エルノクチュール・略称：LC）」との連動や、コラボレーション企画、イベント参加なども進行予定です。

今後の展望

当社は、アフリカ発「Woodin®」ファブリックの日本での普及を通じて、アフリカ文化の背景や歴史を正しく伝えたいと強く願っています。日本国内での需要が高まることでアフリカへの資金循環が生まれ、現地の生産体制が自走可能になるという大きな社会的意義があります。SDGsの目標の一つ「貧困をなくそう」に最終的に寄与するものであり、ファッションやライフスタイルの多様化に合わせて新たな価値を生み出すと確信しています。

さらに、当社が展開するオーダーメイドブランド「L no couture（エルノクチュール）」での国内縫製工場との協業は、日本の高度な製造技術を再評価する機会にもつながります。海外のファブリックと日本の縫製技術を組み合わせた製品づくりが進むことで、産業空洞化の課題に一石を投じ、ファッション業界全体に活気をもたらすことを目指します。

Yao
inc.

合同会社Yao

会社名：合同会社Yao

所在地：〒176-0001 東京都練馬区練馬3-13-7

会社法人番号：0116-03-004527

会社設立日：令和6年11月18日

資本金：300万円

代表社員：中川 もも

電話番号：050-3159-3302

<https://yao-inc.jp/web/>

合同会社Yaoは、アフリカンファブリックの魅力を日本市場に届けることで、異なる文化と美しさを掛け合わせた、新しい感動と自己表現を生み出してお届けします。アフリカの豊かなテキスタイル文化を尊重しつつ、国内産業とのコラボレーションを推進し、日本の技術を活かしたプロダクトを創造する企業として日々邁進しています。

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000002.000154499.html>

合同会社Yaoのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/154499

【お問い合わせ先】

担当：中川もも・小田愛弓

E-mail：info@yao-inc.jp

Tel：050-3159-3302

Web：<https://ghanafabric.shopselect.net/>

本件に関する取材やご質問など、どうぞお気軽にお問い合わせください。